

ビルクリーニング特定技能2号

がっかしけんもんだい せいかい  
 学科試験問題 (正解)

1. 試験時間 60分
2. 問題数 50題
3. 注意事項

- (1) 試験官の指示があるまでは、この表紙は開けてはいけません。
- (2) 試験官の指示に従って試験を開始します。
- (3) 試験問題及び解答用紙を含めたページ数を確認してください。異常があった場合には黙って手を挙げてください。
- (4) 携帯電話の使用は禁止します。(電源を予め切り、バック等にしまってください)
- (5) 机には、受検票及び筆記用具以外のものを置いてはいけません。
- (6) 解答用紙には、必ず鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。
- (7) 解答は、解答用紙の解答欄に記入してください。  
 なお、解答欄には要求している解答以外は記入しないでください。
- (8) 試験中、質問があるときは黙って手を挙げてください。  
 ただし、日本語の意味や、試験問題の内容に関する質問にはお答えできません。
- (9) 試験中にトイレに行きたいときは、黙って手を挙げて試験官の指示に従ってください。
- (10) 解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて試験官の指示に従ってください。
- (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き試験官の指示に従ってください。
- (12) 試験終了後、試験問題と解答用紙を提出してください。

じゅけんばんごう 受験番号		なまえ 名前	
------------------	--	-----------	--

# 1. 正誤問題

つぎ もんだい 次の問題について、正しいと思う場合は○、間違っていると思う場合は×を、解答欄にかきなさい。

	もんだい 問題	せいがい 正解
もんだい 問題 1	ようきよくさんかひまく ほどこ 陽 極酸化皮膜を 施 したアルミニウムは、アルカリ・酸に耐性がある。	×
もんだい 問題 2	いふく かみ しょう まもうふん ゆうきしつ よご ぶつしつ ぶんるい 衣服や紙から 生 じた摩耗粉は、有機質の汚れ物質に分類される。	○
もんだい 問題 3	はいきぶつしより げんそく げんりょうか あんていか さいしげんか 廃棄物処理の原則は、減量化・安定化・再資源化である。	×
もんだい 問題 4	エクストラクション方式は、ウィルトンカーペットの縮みの問題を改善することができる。	○
もんだい 問題 5	げんばせきにしや ひんしつひょうか じしゅてんけん ていきてき つき かいじっし 現場責任者の品質評価における自主点検は、定期的に、月1回実施する。	○
もんだい 問題 6	さいきん ねんかん あら にんち かんせんしょう しんこうかんせんしょう い しんがた 最近20年間に新たに認知された感染症を新興感染症と言うが、新型(振興)感染症の共通点は、感染源にウイルスが多い。	○
もんだい 問題 7	さぎょうじんいん はいち さぎょういん ぎのう じゅくれんど ししつ せいかく にんげんかんけい 作業人員の配置は、作業員の技能、熟練度、資質、性格、人間関係も考慮する。	○
もんだい 問題 8	たんいさぎょうじかん さぎょうりょうよういんすう ひょうじゅんさぎょうじかん じかん 単位作業時間は、「作業量要因数×標準作業時間×1時間の作業回数」で算出する。	×
もんだい 問題 9	ごうせいせんざい かいめんかつせいざい しゅせいぶん じょざい ようざい てんかざい 合成洗剤は、界面活性剤を主成分として、助剤、溶剤、添加剤などの副成分を組み合わせている。	○

もんだい 問題10	こうそく 高速バフマシンは、1,000～2,500rpmの高速回転で光沢復元と強い被膜 をつくる。	○
もんだい 問題11	はいきぶつ しよりおよ せいそう かん ほうりつ はいかでんせいひん ふく 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で、廃家電製品に含まれる PCB しようぶひん とくべつかんりいっぽんはいきぶつ ふく 使用部品は特別管理一般廃棄物に含まれる。	○
もんだい 問題12	しょうこううんぱんせつび 昇降運搬設備（エレベータ）は、汚れによる事故につながる原因を取り のぞ びかん こうじょう たいせつ 除くよりも美観の向上が大切である。	×
もんだい 問題13	びょういん はいしゆつ かんせんせい たか はいきぶつ かんせんせいいっぽんはいきぶつ 病院から排出される感染性の高い廃棄物は、感染性一般廃棄物であ る。	×
もんだい 問題14	ろうどうあんぜんえいせいほうじょう 労働安全衛生法上のリスクアセスメントとは、職場のリスクを数値化 ろうどうさいがい はっせい しゅく し労働災害を発生させない仕組みである。	○
もんだい 問題15	けんちくぶつせいそうぎょう とうろく ゆうこうきかん ねん 建築物清掃業の登録の有効期間は、5年である。	×
もんだい 問題16	せいそう 清掃のゾーニングは、汚れ方や汚れの種類の特徴によって、区域を分 けいて清掃方法を考える手法である。	○
もんだい 問題17	けんちくぶつかんきょうえいせい い じ かんりよりりょう はいきぶつしよりせつび てんけん ねん 建築物環境衛生維持管理要領では、廃棄物処理設備の点検は1年に1 かい ていききてき おこな さいだ 回、定期的に行わなければならないと定めている。	×
もんだい 問題18	さぎょうてじゆんしよさくせい ようてん あんぜん せいさんせい 作業手順書作成の要点は、「やりやすさ」「安全」「生産性」である。	×
もんだい 問題19	ろうどうさいがい ていど しぼう はいしつ しんたいしやうがい ともな やまい 労働災害は、その程度によって死亡・廃疾（身体障害を伴う病）、 きゅうぎやう ふきゆうさいがい わ 休業、不休災害に分けられる。	○
もんだい 問題20	ごうせいせんざい ひ せんじやうたい いた 合成洗剤は、被洗浄体を傷めることはない。	○

<p>もんだい 問題21</p>	<p>アルカリ性洗剤は、便器の尿石洗浄、浴槽などに付着した石けんカス・水垢・鉄さび汚れの洗浄に適している。</p>	<p>×</p>
<p>もんだい 問題22</p>	<p>建材に洗剤分が残ると、汚れが付着しやすくなり、カビや微生物の発生原因となる。</p>	<p>○</p>
<p>もんだい 問題23</p>	<p>資機材の変更や作業改善により作業手順が変更された場合は、現場責任者が理解していれば、作業手順書を変更する必要はない。</p>	<p>×</p>
<p>もんだい 問題24</p>	<p>トイレは使用頻度や時間帯（朝・昼・夕）によって、品質は変わるが、季節による影響は少ない。</p>	<p>×</p>
<p>もんだい 問題25</p>	<p>トイレを点検する際、冬は綿ぼこり、梅雨はカビ、夏は手あかをポイントにチェックする。</p>	<p>○</p>

## 2. 選択問題

次の問題について、問題に対応する選択肢の中で、正解と思う選択肢を一つ選び、数字を解答欄に書きなさい。

	問題	正解
<p>問題 1</p>	<p>弾性床材として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 リノタイルタイル</li> <li>2 オレフィン系タイル</li> <li>3 セラミックタイル</li> <li>4 ビニル系タイル</li> </ol>	<p>3</p>
<p>問題 2</p>	<p>汚れ物質の説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ビル内で生じた摩耗粉や繊維粉を綿ぼこりという</li> <li>2 キャラメルが固着化した、かさ高汚れは、水溶性の物質であることから洗剤で簡単に除去できる</li> <li>3 親水性や吸水性の性質をもった建材の汚れは、建材に侵入し、除去が困難である</li> <li>4 人間の皮膚から分泌された皮脂は疎水性物質である</li> </ol>	<p>2</p>
<p>問題 3</p>	<p>ノロウイルスの処理方法として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 処理する人以外は、近づかないように表示板を立てる</li> <li>2 処理する人は、手袋、マスク、エプロン等を着用する</li> <li>3 汚物が付着していた床とその周辺を 0.1%次亜塩素酸ナトリウムで拭き取る</li> <li>4 使用した布などは、きれいに洗って次に使えるようにする</li> </ol>	<p>4</p>
<p>問題 4</p>	<p>消毒薬の使用方法の説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 消毒薬は、一般的には 20℃以上で使うことが望ましい</li> <li>2 濃度が高いほど、消毒薬の効果がある</li> <li>3 血液や汚れなどの有機物があると、消毒薬の効果は低減する</li> <li>4 微生物との適切な接触時間により消毒薬の効果が変わる</li> </ol>	<p>2</p>

<p>もんだい 問題 5</p>	<p>階段の構造の説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 踊り場の壁と床の取り付け部分に取り付ける材料をささら幅木という</li> <li>2 歩行中の転落（転倒）防止のため段鼻に取り付ける材料をノンスリップという</li> <li>3 階段の水平部分を踏み面または踏み板という</li> <li>4 階段の垂直部分をけ込み板という</li> </ol>	<p>1</p>
<p>もんだい 問題 6</p>	<p>ステンレススチールの表面仕上げとして、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ヘアライン仕上げ</li> <li>2 鏡面仕上げ</li> <li>3 陽極酸化仕上げ</li> <li>4 バイブレーション仕上げ</li> </ol>	<p>3</p>
<p>もんだい 問題 7</p>	<p>次の建築物のうち、建築物衛生法（略称）の特定建築物に指定されていないのはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 百貨店</li> <li>2 病院</li> <li>3 事務所</li> <li>4 図書館</li> </ol>	<p>2</p>
<p>もんだい 問題 8</p>	<p>ビルごみの排出量の説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 業種や状況によって、バラツキは同じではない</li> <li>2 事務所では、年度末・決算期などは多量のごみを排出するが、店舗では変化は見られない</li> <li>3 オフィスビルで排出されるごみは、ホテル・結婚式場より少ない</li> <li>4 ビルが大きいほどごみの量は多くなり、増加する割合は床面積に比例する</li> </ol>	<p>2</p>
<p>もんだい 問題 9</p>	<p>建築物に付着する自然的原因の汚れの説明として、最も適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 歩行による靴裏の泥や、ほこり</li> <li>2 物品の移動などに伴う細かなかけら</li> <li>3 衣服などの摩耗粉や繊維くず</li> <li>4 カビや衛生害虫などの発生による汚れ</li> </ol>	<p>4</p>

<p>もんだい 問題10</p>	<p>管トラップとして、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 Sトラップ</li> <li>2 Mトラップ</li> <li>3 Uトラップ</li> <li>4 Pトラップ</li> </ol>	<p>2</p>
<p>もんだい 問題11</p>	<p>感染が成立するための要素として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 感染意識</li> <li>2 感受性宿主</li> <li>3 感染経路</li> <li>4 感染源</li> </ol>	<p>1</p>
<p>もんだい 問題12</p>	<p>消毒薬の殺菌能力について、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 濃度が高くなると殺菌効果は上がる</li> <li>2 有機物や汚れがあると効果が下がる</li> <li>3 一般的には 20℃以上で使用する</li> <li>4 消毒薬により異なるが、最低でも 3 分以上の接触が必要である</li> </ol>	<p>1</p>
<p>もんだい 問題13</p>	<p>建築物清掃の目的について、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 衛生的環境の確保 — 衛生的な安らぎ</li> <li>2 美観の向上 — 視覚的な安らぎ</li> <li>3 保全性の寄与 — 心理的な安らぎ</li> <li>4 安全性の確保 — 精神的な安らぎ</li> </ol>	<p>3</p>
<p>もんだい 問題14</p>	<p>繊維床のエクストラクション方式の説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 繊維内部の汚れも回収しやすく、作業が容易で再汚染が少ない</li> <li>2 洗剤を噴霧しすぐに回収する方式なので、タフテッドカーペットなどの縮みや乾燥の問題を改善できる</li> <li>3 洗浄液をカーペットに直接噴霧し、吸引回収する方法である</li> <li>4 ポリッシャー方式に比べて洗浄力は弱い</li> </ol>	<p>2</p>

<p>もんだい 問題15</p>	<p>けんざいひょうめん あらさによるけんざい ぶんるい く あ もっと ふてきせつ 建材表面の粗さによる建材の分類の組み合わせのうち、最も不適切なものはどれか。</p> <p>1 ごく滑らかで凹凸がないもの - 合成樹脂化粧合板 2 凹凸が激しく、特にくぼみが深いもの - モルタル 3 全面にわたって凹凸があるが、そのくぼみが深くないもの - リノリウム 4 凹凸の程度や周期が極めて大きいもの - 布壁</p>	<p>2</p>
<p>もんだい 問題16</p>	<p>カーペット繊維素材の説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <p>1 ウールは吸湿性、保温性がよく弾性があるが、強度・耐摩耗性が低い 2 ナイロンは耐摩耗性に優れ薬品の影響を受けにくい、静電気を帯びやすい 3 アクリルは吸水性が低く汚れの染着性は少ないが、へたりやすく耐久性は低い 4 ポリプロピレンは吸水性が低く汚れの染着性は少ないが、ナイロンより圧縮が低い</p>	<p>4</p>
<p>もんだい 問題17</p>	<p>ポリッシャーの説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <p>1 階段用には普通 8 インチ型が使用される 2 洗浄液タンク付きは 12 インチと 14 インチが使用される 3 2 ブラシのタイプは使用上安定感に欠ける 4 目的によって各種パッドを使い分け、洗浄作業を行う</p>	<p>3</p>
<p>もんだい 問題18</p>	<p>ごみの搬出の説明として、最も適切なものはどれか。</p> <p>1 搬出は、原則、1日1回おこなう 2 搬出する時間は問わない 3 ビルの都合で集積所の設備がなくてもよい 4 集積所の相対湿度は40%以上、70%以下とする</p>	<p>1</p>
<p>もんだい 問題19</p>	<p>さいがいほっせいじ しょうち もっと ふてきせつ 災害発生時の処置として、最も不適切なものはどれか。</p> <p>1 災害に直結した設備・機械などの運転を直ちに止める 2 被災者を救出する 3 近隣者に応援を求め、場合によっては救急車の派遣を要請する 4 災害発生現場の後片付けを行う</p>	<p>4</p>

<p>もんだい 問題20</p>	<p>せいそうようきざい かん せつめい 清掃用機材に関する説明として、最も適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>じどうゆかせんじょうき こんしん さぎよう 1 自動床洗浄機は、後進しながら、作業をする構造となっている</li> <li>しんくうそうじき しゅうじんぶ きあつ がいぶ きあつ くら たか 2 真空掃除機の集塵部の気圧は、外部の気圧に比べて高い</li> <li>がた しんくうそうじき はいき れいきゃく 3 ウエット型の真空掃除機の排気は、モータの冷却のため、モータ内部を とおって排気される</li> <li>えくすたらくたーは、カーペットのシャンプークリーニング後のすすぎ あらいに 適している</li> </ol>	<p>4</p>
<p>もんだい 問題21</p>	<p>けんちくぶつかくぶ せいゆう かん せつめい 建築物各部の性能に関する説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ふとくていたすう ひと りよう ゆか 1 不特定多数の人が利用する床には、デザイン・防滑性が要求される</li> <li>かべ には、たいしんせい ぼうかせい ようきゆう 2 壁には、耐震性・防火性が要求される</li> <li>かいだん には、たいまもうせい ぼうかつせい ようきゆう 3 階段には、耐摩耗性・防滑性が要求される</li> <li>べんじょ および せんめんじょ たいすいせい ようきゆう 4 便所および洗面所は、耐水性が要求される</li> </ol>	<p>1</p>
<p>もんだい 問題22</p>	<p>えすかレータのせいそう せつめい エスカレータの清掃の説明として、最も不適切なものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>て すりはベンジン等を多用してもゴムの表面を傷めない</li> <li>スカートガードの手入れは固く絞ったタオルで拭きあげ、汚れに せんようせんざい もち 専用洗剤を用いる</li> <li>ランディングプレートは真空掃除機を用いて除塵し、固く絞ったモップ で拭きあ げる</li> <li>デルタガードが外れていたり、損傷していたら担当者 たんとうしゃ ほうこく に報告する</li> </ol>	<p>1</p>
<p>もんだい 問題23</p>	<p>けんちくぶつせいそう さぎようかんり 建築物清掃の作業管理に、含まれないものはどれか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>さぎようけいかく ちと じんいんはいち 1 作業計画に基づく人員配置</li> <li>ていきてき ひんしつてんけん 2 定期的な品質点検</li> <li>じゅうじしゃ へ ただ さぎよう きょういくしどう 3 従事者への正しい作業の教育指導</li> <li>とくべつせいそう りんじせいそう ていあん けいかく 4 特別清掃や臨時清掃の提案と計画</li> </ol>	<p>4</p>

<p>もんだい 問題24</p>	<p>けんざい<sup>てき</sup>に<sup>せんざい</sup>あ<sup>くみ</sup>あ<sup>あ</sup>わせとして、<sup>もつ</sup>も<sup>ふて</sup>不<sup>きせつ</sup>適切<sup>な</sup>ものは<sup>ど</sup>れ<sup>か</sup>。</p> <p>1 ゴム<sup>てんねん</sup>は、天然<sup>の</sup>ものは<sup>アルカリ</sup>性<sup>せんざい</sup>洗<sup>へん</sup>剤<sup>しよく</sup>で<sup>ちゆう</sup>変<sup>せい</sup>色<sup>する</sup>ので、<sup>ちゆう</sup>中<sup>せい</sup>性<sup>せんざい</sup>洗<sup>しよく</sup>剤<sup>する</sup>を使用<sup>する</sup>。</p> <p>2 だいり<sup>さんせい</sup>せき<sup>せんざい</sup>は、<sup>せんざい</sup>酸性<sup>せんざい</sup>洗<sup>よう</sup>剤<sup>かい</sup>で<sup>ちゆう</sup>溶<sup>せい</sup>解<sup>せんざい</sup>する<sup>ので</sup>、<sup>ちゆう</sup>中<sup>せい</sup>性<sup>せんざい</sup>洗<sup>しよく</sup>剤<sup>また</sup>は<sup>じやく</sup>弱<sup>アルカリ</sup>性<sup>せい</sup>洗<sup>せんざい</sup>剤<sup>を使用</sup>する。</p> <p>3 銅<sup>どう</sup>は、<sup>さんせい</sup>酸性<sup>せんざい</sup>洗<sup>しよく</sup>剤<sup>を使用</sup>して<sup>は</sup>な<sup>ら</sup>な<sup>い</sup>。</p> <p>4 <sup>もく</sup>木<sup>しつ</sup>質<sup>は</sup>、<sup>せい</sup>アル<sup>せんざい</sup>カリ<sup>しよく</sup>性<sup>せんざい</sup>洗<sup>しよく</sup>剤<sup>を使用</sup>したら<sup>たい</sup>大<sup>り</sup>量<sup>よう</sup>の<sup>みず</sup>水<sup>あら</sup>で<sup>あら</sup>洗<sup>う</sup>。</p>	<p>4</p>
<p>もんだい 問題25</p>	<p>じよざい<sup>せつめい</sup> (ビル<sup>だー</sup>) の<sup>せつめい</sup>説<sup>めい</sup>明<sup>として</sup>、<sup>もつ</sup>も<sup>ふて</sup>不<sup>きせつ</sup>適切<sup>な</sup>ものは<sup>ど</sup>れ<sup>か</sup>。</p> <p>1 <sup>かい</sup>界<sup>めん</sup>面<sup>かつ</sup>活<sup>せい</sup>性<sup>ざい</sup>剤<sup>の</sup> <sup>ひ</sup>表<sup>めん</sup>面<sup>ち</sup>張<sup>り</sup>力<sup>よく</sup>を<sup>たか</sup>高<sup>は</sup>め<sup>る</sup> <sup>は</sup>働<sup>き</sup>き</p> <p>2 <sup>みず</sup>水<sup>さん</sup>の<sup>せい</sup>酸<sup>せん</sup>性<sup>じよう</sup>・<sup>せい</sup>アル<sup>せん</sup>カリ<sup>じよう</sup>性<sup>てき</sup>を<sup>ちゆう</sup>洗<sup>せい</sup>浄<sup>する</sup>に<sup>は</sup>適<sup>は</sup>する<sup>よう</sup> <sup>ちゆう</sup>調<sup>せい</sup>整<sup>する</sup> <sup>は</sup>働<sup>き</sup>き</p> <p>3 <sup>かい</sup>ミ<sup>めん</sup>セル<sup>かつ</sup> ( <sup>かい</sup>界<sup>めん</sup>面<sup>かつ</sup>活<sup>せい</sup>性<sup>ざい</sup>剤<sup>分</sup>子<sup>の</sup> <sup>し</sup>集<sup>し</sup>合<sup>ごう</sup>体<sup>たい</sup> ) を<sup>ひく</sup>低<sup>の</sup>濃<sup>う</sup>度<sup>ど</sup>で<sup>は</sup>つ<sup>く</sup>ら<sup>せ</sup>る<sup>は</sup>働<sup>き</sup>き</p> <p>4 <sup>り</sup>離<sup>だつ</sup>脱<sup>した</sup> <sup>よ</sup>汚<sup>ご</sup>れ<sup>の</sup> <sup>さい</sup>再<sup>ふ</sup>付<sup>ちやく</sup>着<sup>を</sup> <sup>ぼう</sup>防<sup>し</sup>止<sup>する</sup> <sup>は</sup>働<sup>き</sup>き</p>	<p>1</p>